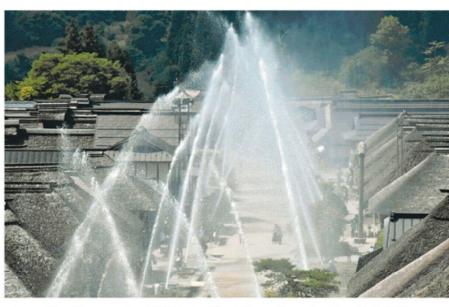
- ●きじはこえにだしてよんでみよう。
- ●ないようについて、だれかとはなしてみよう。

かやぶき屋根火から守る 芸茂富



―大内宿 かやぶき屋根の町並み 水のアーチが描かれた、

> 後約門動 か内部 大き放き 、40 防っと や宿り建た チ は「伝統的な建物を後冊大内宿防災会副会長の浅りは「伝統的な建物を後冊大内宿防災会副会長の済いなが参加した。訓練開始が参加した。訓練開始が参加した。訓練開始がある。 「大内宿防災会副会長の浅いないない。 「大内宿防災会副会長の浅いないない。」 「大内宿防災会副会長の浅いないない。」 「大内宿防災会副会長の浅いないない。」 「大大方でいる」を入れて訓練開始。 「大大方である」といる。 「大大方である。 「大大方である」といる。 「大大方である。 「大方である。 「大方でなる。 「大方で がぶ 造物。 かる(造物が発言 参加。例 か屋で郷。群の 根和町景保護日ひ 防施。 参え風きで 地きの 26一斉に対している。 3 定国 放きサイン に沼紫 組分 組えてき主 伝元和学 レど政防な えるさ 伝ん 3 12 h 水のら や活っ 大き続き

▲ 9月2日 福島民友新聞掲載

見事な放水ですね! 「かやぶき」の「かや」とは、どんな植物なのかな?



きじをよんでおもったこと、みんなとはなしてかんじたことをかこう。(120 字くらい)	
	